

高槻市公共施設等総合管理計画
(追補版)

令和4年3月

目次

3	公共施設等の管理に関する基本方針	
3-2	基本方針	
(2)	安心・安全の確保.....	<u>19-2</u>
5	資料編.....	<u>26</u>
5-1	施設保有量の推移.....	<u>26</u>
5-2	過去に行った主な対策の実績.....	<u>28</u>
5-3	有形固定資産減価償却率.....	<u>28</u>
5-4	維持管理・更新等に係る経費.....	<u>29</u>

※下線部：追加部分

3 公共施設等の管理に関する基本方針

3-2 基本方針

(2) 安全・安心の確保

公共施設等の老朽化が進行し、劣化が著しくなると、利用者の安全を脅かす恐れがあります。そのため、施設規模に応じた適切な日常点検・定期点検を行うことで、劣化状況を把握し、著しい劣化が発見された場合には、利用停止や緊急工事等、迅速な対応を行い、施設利用者の安全の確保を最優先に図ります。

また、社会的要請により、施設の耐震化やバリアフリー化など、施設機能の向上が必要な場合も生じています。これらの取組についても、利用者の安全と安心を確保するため、必要性や優先度を判断した上で実施します。

今後も維持、継続していく公共施設等に関して、新設や大規模な改修、更新時には、利用者の障がいの有無、年齢、性別、人権等に関わらず、多様な人々が利用しやすい施設となるよう、ユニバーサルデザイン¹の取組に努めます。

[追加部分]

¹ ユニバーサルデザイン・・・ユニバーサルデザインはあらかじめ、障がいの有無、年齢、性別、人権等に関わらず多様な人々が利用しやすいよう都市や生活環境をデザインする考え方。一方、バリアフリーは、障害によりもたらされるバリア（障壁）に対処するとの考え方。

5 資料編

5-1 施設保有量の推移

(1) 公共建築物

大分類	中分類	小分類	延べ床面積 (㎡)			比率		主な取組み
			H27	R2	増減	増減率	全体割合	
1行政事務を行う施設	1行政サービスを行う施設	(1)庁舎	37,055	36,140	-914	-2.5%	4.5%	城西町庁舎用途変更
		(2)支所	396	396	0	0.0%	0.0%	
		(3)保健・衛生	10,515	10,515	0	0.0%	1.3%	
		(4)子育て支援	2,306	6,284	3,977	172.5%	0.8%	子ども未来館新設
	2消防	(5)消防本部	6,880	6,880	0	0.0%	0.8%	
		(6)消防署	1,487	1,487	0	0.0%	0.2%	
		(7)分署	2,808	2,808	0	0.0%	0.3%	
		(8)出張所	2,215	2,215	0	0.0%	0.3%	
	3その他	(9)専門的な調査・研究	4,970	4,970	0	0.0%	0.6%	
		(10)その他	59,546	65,633	6,087	10.2%	8.1%	用途廃止に伴う増減等
小計		128,177	137,328	9,150	7.1%	16.9%		
2市民が利用・活動する施設	4文化的な活動	(11)文化	28,778	28,778	0	0.0%	3.5%	
		(12)図書館	9,005	9,005	0	0.0%	1.1%	
		(13)博物館等	6,299	6,414	115	1.8%	0.8%	
	5スポーツ施設	(14)体育館	9,299	9,299	0	0.0%	1.1%	
		(15)競技場	899	1,009	110	12.2%	0.1%	夜間照明施設設置等
		(16)プール	20,431	20,431	0	0.0%	2.5%	
	6市民活動	(17)公民館	13,798	13,798	0	0.0%	1.7%	
		(18)コミュニティセンター	11,965	12,060	95	0.8%	1.5%	エレベータ設置等
		(19)その他	9,236	8,614	-622	-6.7%	1.1%	富田ふれあい文化センター分館解体
	7公園	(20)公園	14,608	19,098	4,490	30.7%	2.4%	安満遺跡公園開園
	8その他	(21)レクリエーション	1,649	1,639	-10	-0.6%	0.2%	
		(22)公衆浴場	828	828	-1	-0.1%	0.1%	
		(23)自転車駐車場	39,681	38,681	-1,000	-2.5%	4.8%	高槻駅北自転車駐車場用途廃止
(24)葬祭		6,763	6,847	84	1.2%	0.8%	合葬墓新築	
小計		173,240	176,501	3,261	1.9%	21.8%		
3一部(特定)の市民が利用する施設	9学校教育	(25)小学校	277,980	279,258	1,278	0.5%	34.4%	桃園小増築、エレベータ設置等
		(26)中学校	145,407	145,476	69	0.0%	17.9%	エレベータ設置等
	10児童福祉	(27)保育所	12,295	9,611	-2,684	-21.8%	1.2%	民営化
		(28)幼稚園	15,954	11,050	-4,904	-30.7%	1.4%	民営化、認定こども園化
		(29)学童保育	3,145	3,145	0	0.0%	0.4%	
		(30)認定こども園	0	5,468	5,468	100.0%	0.7%	認定こども園開園
		(31)療育園	2,254	2,254	0	0.0%	0.3%	
	11高齢者福祉	(32)老人ホーム	2,770	2,770	0	0.0%	0.3%	
		(33)老人福祉センター	6,887	6,887	0	0.0%	0.8%	
	12障がい者福祉	(34)障がい者福祉	3,168	3,184	16	0.5%	0.4%	
	13住宅	(35)住宅	29,507	25,578	-3,929	-13.3%	3.2%	富寿栄住宅一部解体
	14その他	(36)その他	2,248	2,270	22	1.0%	0.3%	
	小計		501,614	496,952	-4,663	-0.9%	61.3%	
	合計		803,032	810,781	7,749	1.0%	-	

(2) インフラ施設

類型		H25	R2
普通会計	道路	路線数6281本、 延長883.3km、 面積480ha	路線数6392本、 延長907.7km、 面積503.7ha
	橋梁	橋梁数801橋、 延長4.8km、 面積2.9ha	橋梁数756橋(※1)、 延長4.8km、 面積3ha
	公園	個所数603箇所 面積167.3ha	個所数617箇所 面積218.7ha
	林道	林道橋数24橋、 林道延長54.2km、 農道延長15.7km	林道橋数24橋、 林道延長55.7km、 農道延長16.2km
	廃棄物 処理施設	一般廃棄物処理施設2施設(360t/日、450t/日) し尿処理施設1施設(84kl/日)	一般廃棄物処理施設2施設(360t/日、150t/日) し尿処理施設1施設(84kl/日)
公営企業 会計	上水道	導送配水管延長759.0km	導送配水管延長 1,072.7km(※2)
	下水道	管路延長715.4km	管路延長 1,277.0km(※3)

- ※1 H29年計画策定に伴う見直しにより橋梁数精査
- ※2 H27年計画更新に伴う見直しにより導送配水管延長精査
- ※3 H29年計画策定に伴う見直しにより管路延長精査

5-2 過去に行った主な対策の実績

年度	計画策定	アセットマネジメント	資産利活用
H27	高槻市公共施設等総合管理計画		
H28	高槻市道路施設長寿命化計画 高槻市下水道ストックマネジメント計画		
H29	高槻市公共建築物最適化方針 高槻市橋梁長寿命化計画	施設カルテ公表	市有地を活用したホテル等整備事業
H30	就学前児童施設個別施設計画 舗装個別施設計画		
R元	高槻市学校施設整備方針 高槻市公園施設長寿命化計画（改訂） 林道施設（橋梁）長寿命化計画	総合センターESCO事業 市有施設電力入札 安満遺跡公園整備事業	旧衛生事業所売却
R2	高槻市個別施設計画（公共建築物）策定 高槻市営住宅長寿命化計画（第2期） エネルギーセンター長寿命化計画（一般廃棄物処理施設） 高槻市水道事業基本計画（改訂） 第9次水道施設整備事業計画 個別施設計画【河川】【農業水利施設】【水防施設】【親水施設】	保育園・幼稚園の一部民営化開始 高槻市営富寿栄住宅建替事業（PFI） 市有施設ガス入札（一部施設）	

5-3 有形固定資産減価償却率

年度	有形固定資産減価償却率
H29	40.5%
H30	41.6%
R元	42.6%

$$\text{有形固定資産減価償却率} = \frac{\text{減価償却累計額}}{(\text{有形固定資産合計} - \text{土地等の非償却資産}) + \text{減価償却累計額}}$$

市が保有する施設等が耐用年数に対して資産取得からどの程度経過しているかを把握し、資産の経年の程度を把握することができる指標。

5 - 4 維持管理・更新に係る経費

(1) 現在要している維持管理経費

(過去3年間の年平均額)

類型		費用	
普通会計	建築物	45.2億円	
	インフラ	道路橋梁	8.2億円
		公園	2.7億円
		河川	2.6億円
		林道（農道）	0.9億円
		処理施設	8.4億円
		小計	68.0億円
公営事業会計	上水道	3.8億円	
	下水道	2.7億円	
	小計	6.5億円	
合計		74.5億円	

※端数処理をしているため合計値が一致しない場合があります。

【建築物：抽出・算定条件】

- ・年度ごとの歳出決算書の支出決済額から抽出
- ・現在保有する公共施設等に要している維持管理費を工事請負費と修繕費と設定
- ・新規施設の建設・設置費に係る費用は除外
- ・過去3年間（H30～R2）の平均として算出

【インフラ：抽出・算定条件】

- ・年度ごとの歳出決算書の支出決済額から抽出
- ・現在保有する公共施設等に要している維持管理費を工事請負費、修繕費、委託費と設定
- ・新規施設の建設・設置費に係る費用は除外
- ・過去3年間（H30～R2）の平均として算出

(2) 長寿命化対策の効果

項目	普通会計		
	建築物	道路・橋梁	公園
対象施設	公共建築物 186施設、約72.1万㎡	全道路施設	公園施設計 4,136施設
施設を耐用年数経過時に単純更新した場合の見込み	3,681億円(40年)	橋梁(全橋)；90億(100年) 舗装(幹線道路)；184億(50年)	5.6億円(10年)
長寿命化対策を反映した場合の見込み	2,693億円(40年)	橋梁(全橋)；50億(100年) 舗装(幹線道路)；166億(50年)	5.1億円(10年)
対策の効果額	988億円、27%削減	橋梁(全橋)；40億、45%削減 舗装(幹線道路)；18億、10%削減	0.5億円、9%削減
試算手法	市独自試算	市独自試算	公園施設長寿命化計画策定指針に基づく試算

項目	普通会計		
	河川、水防施設等	処理施設	林道(橋梁)
対象施設	準用河川6,550m/河川管理施設90箇所/調整池36箇所/水防施設24箇所/農業水利施設13箇所/親水施設5箇所	廃棄物処理施設2施設(510t/日) し尿処理施設1施設(84kl/日)	林道橋 24橋
施設を耐用年数経過時に単純更新した場合の見込み	(試算なし)	ごみ処理：440億円(28年) し尿処理：14億円(23年)	(試算なし)
長寿命化対策を反映した場合の見込み	(試算なし)	ごみ処理：235億円(28年) し尿処理：15億円(23年)	(試算なし)
対策の効果額	(試算なし)	ごみ処理：205億円、47%削減 し尿処理：▲1億円、7%増加	(試算なし)
試算手法	事後保全を基本対応とするため試算なし	廃棄物処理施設長寿命化総合計画策定の手引きに基づく試算	事後保全を基本対応とするため試算なし

項目	公営事業会計	
	上水道	下水道
対象施設	水道施設(浄水施設、送配水施設、管路、水道庁舎ほか)	下水道施設 管路(L=1277km)、 ポンプ場施設 4施設
施設を耐用年数経過時に単純更新した場合の見込み	464億円(10年)	3,165億円(100年)
長寿命化対策を反映した場合の見込み	301億円(10年)	1,566億円(100年)
対策の効果額	163億円、35%削減	1,599億円、約51%削減
試算手法	市独自試算	市独自試算

※ 類型ごとの個別施設計画の取りまとめ

(3) 基金等財源の考え方について

公共施設等に係る歳出の変動に対応できる財源構造の弾力性強化が必要となります。多様な資金調達手法の一つとして、基金による財源強化を図るための見直しを行い、既存の基金について公共施設等総合管理基金として統合し、用途を拡充します。また、地方債についても必要に応じて活用を検討していきます。